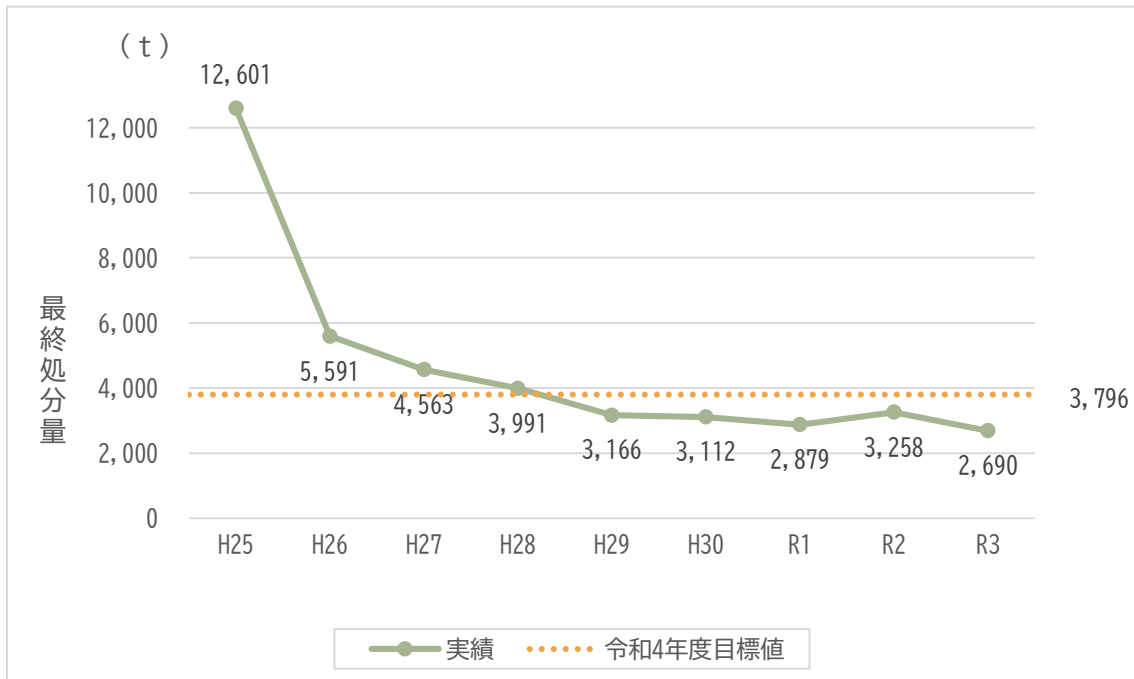


令和3年度最終処分量の訂正について

一般廃棄物処理基本計画（案）34 ページ

参考指標 1 「最終処分量」・・・年間 3,796 t

図 1.1-12 最終処分量の実績と目標値

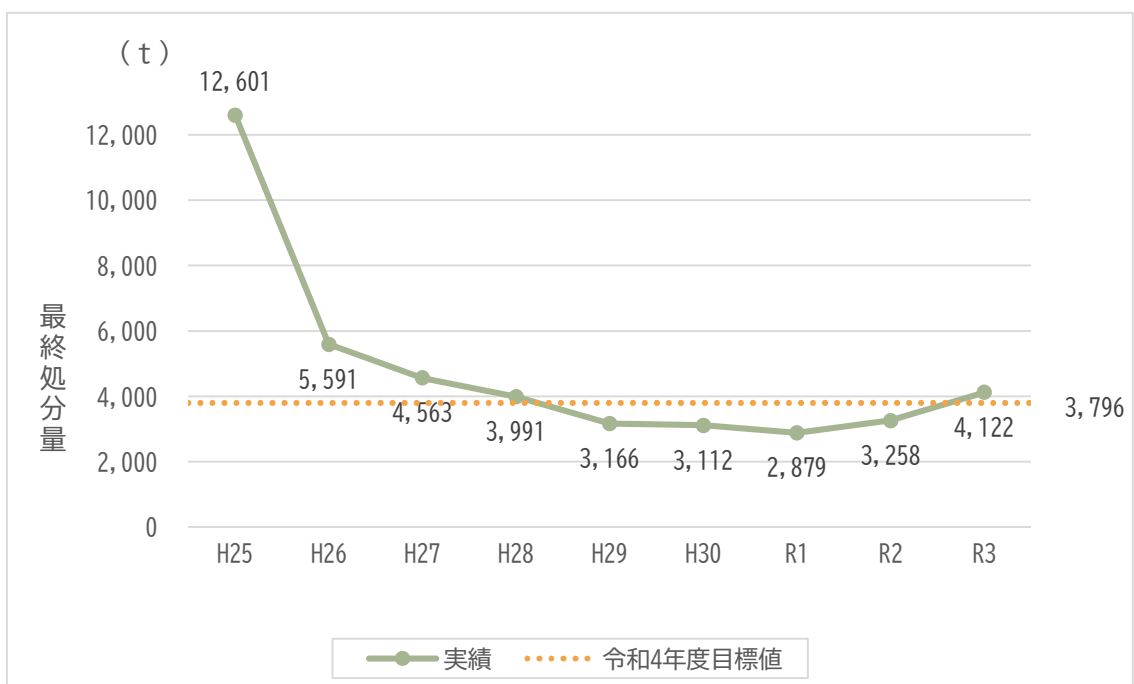


令和3年度最終処分量について

加古川市の施設（新クリーンセンター及びリサイクルセンター）からの量：2,690 トン

エコクリーンピアはりまからの量：1,432 トン

合計：4,122 トン



参考指標1 「最終処分量を3,796 tに削減します」

現況：平成26～27年度より焼却飛灰のセメント原料化やくず鉄の資源化を開始したことにより、最終処分量は平成25年度以前と比較して大きく減少しています。しかし、令和元年度までは減少傾向でしたが、令和2年度、令和3年度には増加傾向に転じ、令和3年度は4,122 tとなりました。第3次計画では、平成23年度を基準年度として、令和4年度に3,796 tまで削減することとしていましたが、令和2年度までは参考指標の目標を達成していましたが、令和3年度は目標を達成していません。

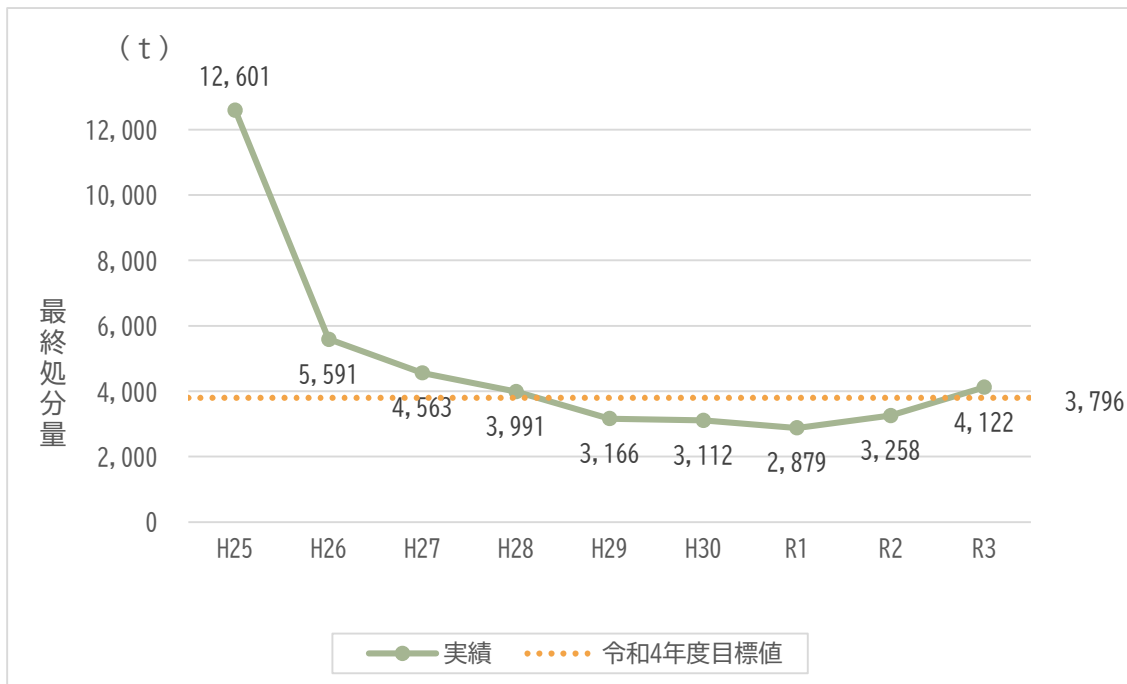


図 1.1-13 最終処分量の実績と目標値